

2016年12月4日

調査レポート

実践女子大学 人間社会学部
実践「ペルソナ」研究会

実践『ペルソナ』通信 Side-*Be* (No.B-32)
「女子大生の写真撮影およびSNSへの投稿」に関する調査結果

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会では、「女子大生の写真撮影およびSNSへの投稿」についてのアンケート調査（実践『ペルソナ』通信（No.32））の結果をもとに、実践女子大生の多くがInstagramに写真を投稿するとき加工を行っているということで、加工方法について調査しました。

※実践『ペルソナ』通信 Side-*Be*とは、実践『ペルソナ』通信として公表された調査結果をもとに、写真観察を行い、さらに深く実態を考察した調査レポートです。

調査結果

・加工方法について

主な加工方法として、画像をぼやけさせる【ぼかし】、主に肌の色を白くする【美白】、フィルターを使い全体の色味を変える【色】、複数の画像を1枚の画像にまとめる【コラージュ】がみられた。

【ぼかし】



【美白】



【色】



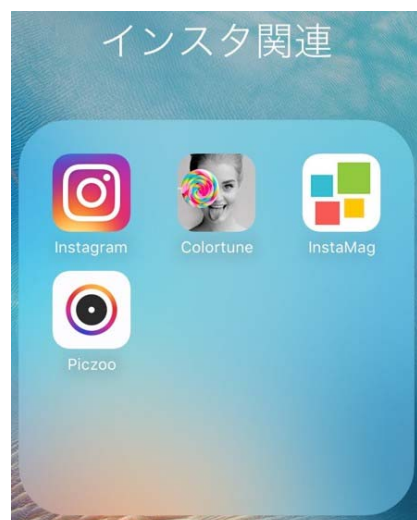
【コラージュ】



・加工する時に使う手法

上記のように写真を加工する際には、Instagramに元からついている機能を利用するほかに、写真加工アプリが利用されていることがわかった。写真加工アプリの機能には、上記のほかに画像を雑誌の紙面風の加工やフレームなど好きな形に切り抜くことができる機能がある。また、画像の一部にだけ色をつけるなどの色の加工もできる。

アプリの種類によって、機能が異なるため複数の画像加工アプリをインストールしている人も見受けられた。



【その他の加工】



〈雑誌の紙面風加工〉



〈丸形フレーム〉

Instagram に投稿する際に一番多い加工は色を変える加工であった。Instagram にも画像の色を変える既存のフィルターは多数あるが、画像加工アプリを利用することで更に色を加工することができる。また、美白やフレーム色を変えること以外の加工もアプリで行うことができることから、今回は調査しなかったが Instagram で加工した画像を投稿している人はアプリを利用している人が多いのではないかと推測できる。

調査担当

実践「ペルソナ」研究会

3年 池上怜佳

3年 岩元沙起

3年 土田理奈

3年 藤倉美由紀

3年 松並優依